

令和4年度「滝頭地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	12,074,663	202,546	12,277,209	12,277,209	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	50,000		50,000	72,900	△ 22,900	
雑入	0	0	0	139,847	△ 139,847	
印刷代			0	11,615	△ 11,615	
自動販売機手数料			0	128,232	△ 128,232	
その他			0	0	0	
その他	3,774,500		3,774,500		3,774,500	
収入合計	15,899,163	202,546	16,101,709	12,489,956	3,611,753	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,099,163	0	11,099,163	13,501,955	△ 2,402,792	
本俸	6,900,000		6,900,000	7,800,216	△ 900,216	
社会保険料	1,085,163		1,085,163	1,469,467	△ 384,304	
手当計	2,974,000		2,974,000	3,928,030	△ 954,030	
健康診断費	20,000		20,000	24,458	△ 4,458	
勤労者福祉共済掛金	0		0	11,920	△ 11,920	
退職給付引当金繰入額	40,000		40,000	137,400	△ 97,400	
その他	80,000		80,000	130,464	△ 50,464	
事務費	1,500,000	0	1,500,000	1,686,925	△ 186,925	
旅費	10,000		10,000	1,080	8,920	
消耗品費	450,000		450,000	293,677	156,323	
会議随費	0		0	10,484	△ 10,484	
印刷製本費	230,000		230,000	101,660	128,340	
通信費	180,000		180,000	169,731	10,269	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	0		0	5,192	△ 5,192	
振込手数料	20,000		20,000	12,330	7,670	
リース料	60,000		60,000	110,302	△ 50,302	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	550,000		550,000	982,469	△ 432,469	
事業費	250,000	0	250,000	220,305	29,695	
運営協議会経費	0		0	0	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	250,000		250,000	220,305	29,695	
その他	0		0	0	0	
管理費	2,526,000	0	2,526,000	5,016,482	△ 2,490,482	
光熱水費	1,256,000		1,256,000	3,640,745	△ 2,384,745	
清掃費	600,000		600,000	609,956	△ 9,956	
機械警備費	220,000		220,000	221,908	△ 1,908	
設備保全費	320,000	0	320,000	364,780	△ 44,780	
空調衛生設備保守	70,000		70,000	76,164	△ 6,164	
消防設備保守	30,000		30,000	31,830	△ 1,830	
電気設備保守	10,000		10,000	10,232	△ 232	
害虫駆除清掃保守	20,000		20,000	23,359	△ 3,359	
駐車場設備保全費	40,000		40,000	14,830	25,170	
その他保全費	150,000		150,000	208,365	△ 58,365	
共益費	0		0	0	0	
その他	130,000		130,000	179,093	△ 49,093	
修繕費	474,000		474,000	361,036	112,964	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	200,835	△ 200,835	
支出合計	15,849,163	0	15,849,163	20,987,538	△ 5,138,375	
差引	50,000	202,546	252,546	△ 8,497,582	8,750,128	

自主事業費 収入	50,000	0	50,000	72,900	△ 22,900	
自主事業費 支出	250,000	0	250,000	220,305	29,695	
自主事業 収支	△ 200,000	0	△ 200,000	△ 147,405	△ 52,595	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	128,232	△ 128,232	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	128,232	△ 128,232	

*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「滝頭地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,115,904		29,115,904	29,115,904	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	5,000		5,000	16,800	△ 11,800	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			3,157,000	0	3,157,000	
雑入	0	0	0	3,571	△ 3,571	
印刷代			0	3,571	△ 3,571	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	3,157,000		3,157,000		3,157,000	
収入合計	38,233,904	0	38,233,904	35,092,275	3,141,629	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,726,904	0	34,726,904	31,808,143	2,918,761	
本俸	16,775,904		16,775,904	14,904,496	1,871,408	
社会保険料	4,600,000		4,600,000	4,144,513	455,487	
手当計	12,500,000		12,500,000	11,957,745	542,255	
健康診断費	30,000		30,000	30,992	△ 992	
勤労者福祉共済掛金	0		0	23,044	△ 23,044	
退職給付引当金繰入額	511,000		511,000	379,400	131,600	
その他	310,000		310,000	367,953	△ 57,953	
事務費	1,622,000	0	1,622,000	1,957,681	△ 335,681	
旅費	20,000		20,000	2,240	17,760	
消耗品費	200,000		200,000	121,170	78,830	
会議滞在費	0		0	0	0	
印刷製本費	130,000		130,000	132,372	△ 2,372	
通信費	200,000		200,000	268,308	△ 68,308	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	0		0	0	0	
職員等研修費	20,000		20,000	74,007	△ 54,007	
振込手数料	20,000		20,000	17,449	2,551	
リース料	20,000		20,000	89,096	△ 69,096	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	1,012,000		1,012,000	1,253,039	△ 241,039	
事業費	1,054,000	0	1,054,000	542,642	511,358	
協力医	630,000		630,000	273,000	357,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	120,000		120,000	35,263	84,737	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	150,000		150,000	80,379	69,621	
その他			0	0	0	
管理費	700,000	0	700,000	1,333,483	△ 633,483	
光熱水費	258,000		258,000	967,792	△ 709,792	
清掃費	160,000		160,000	162,139	△ 2,139	
機械警備費	60,000		60,000	58,988	1,012	
設備保全費	87,000	0	87,000	96,961	△ 9,961	
空調衛生設備保守	20,000		20,000	20,245	△ 245	
消防設備保守	10,000		10,000	8,461	1,539	
電気設備保守	3,000		3,000	2,719	281	
害虫駆除清掃保守	6,000		6,000	6,209	△ 209	
駐車場設備保全費	13,000		13,000	3,942	9,058	
その他保全費	35,000		35,000	55,385	△ 20,385	
共益費	0		0	0	0	
その他	135,000		135,000	47,603	87,397	
修繕費	126,000		126,000	95,967	30,033	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	38,228,904	0	38,228,904	35,737,916	2,490,988	
差引	5,000	0	5,000	△ 645,641	650,641	

自主事業費 収入	5,000	0	5,000	16,800	△ 11,800	
自主事業費 支出	424,000	0	424,000	269,642	154,358	
自主事業 収支	△ 419,000	0	△ 419,000	△ 252,842	△ 166,158	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 滝頭地域ケアプラザ

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,738	6,777	1,039	8,248	8,774	526	17,560	17,251	-309	103,880	92,313	11,567	9,340	10,455	-1,115
	その他	0	0	0	0	0	0	1,500	2,055	-555	1,020	4,166	-3,146		0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
	受託収入			0			0	1,500	1,985	-485			0			0
	職員等給食費収入			0			0			0	920	1,007	-87			0
	補助金収入			0			0		70	-70	50	3,149	-3,099			0
	その他			0			0			0	50	10	40			0
				0			0			0			0			0
	収入合計(A)	5,738	6,777	-1,039	8,248	8,774	-526	19,060	19,306	-246	104,900	96,479	8,421	9,340	10,455	-1,115
支出	人件費			0			0	17,910	18,872	-962	62,100	79,974	-17,874			0
	事務費			0			0	830	1,063	-233	5,770	5,281	489			0
	事業費			0			0	40	66	-26	8,620	6,842	1,778			0
	管理費			0			0	1,590	5,027	-3,437	19,500	12,355	7,145			0
	その他	4,050	4,905	-855	5,810	6,447	-637	200	0	200	4,940	4,780	160	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,050	4,905	-855	5,810	6,447	-637			0			0			0
	施設使用料相当額			0			0			0	3,580	3,580	0			0
	職員等給食費			0			0			0	900	900	0			0
	その他			0			0	200	0	200	460	300	160			0
			0			0			0			0			0	
	支出合計(B)	4,050	4,905	-855	5,810	6,447	-637	20,570	25,028	-4,458	100,930	109,232	-8,302	0	0	0
	収支 (A) - (B)	1,688	1,872	-184	2,438	2,327	111	-1,510	-5,722	4,212	3,970	-12,753	16,723	9,340	10,455	-1,115

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度滝頭地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	事業所の選定等については、ホームページなどを使用して複数の事業所を提示して、利用者またはご家族に決めていただけるようにします。	個人情報保護に関する研修を行い、個人情報保護に努めます。個人情報漏えい事故防止のため郵送やファックスは必ずダブルチェックをするよう徹底します。
実績	主にホームページを使用して、利用者又はご家族に選択していただけるよう複数の事業所を提示して決めていただきました。	手順を遵守することにより漏洩事故を起こすことなく、運営をすることができました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者自身が興味関心、生き甲斐などに気付くことができ、日常生活の中に行動としてとり入れることができる。	利用者の選択と意志及び人権を尊重し、多様なサービスが総合的かつ効率的に提供されるよう居宅サービス計画の作成・調整を行う。
利用料金・実費負担	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
職員体制	看護師1人・社会福祉士2人・主任ケアマネジャー1人・プランナー1人	主任ケアマネジャー4人
契約者数	270人	86人

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者の有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の援助や機能訓練を行う。		
実施体制	【実施日数】 月曜日から日曜日(12/29-1/3は休業) 【提供時間】 10時00分から16時00分 【定員】 月曜日から土曜日50人、日曜日35人	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金・実費負担	介護保険及び横浜市通所介護相当サービスに規程される料金 昼食600円(おやつ代含む)、特別食の時は希望者のみ別途実費		

職員 体制	生活相談員・介護職員・看護師・機能訓練指導員		
契約 者数 等	【延べ利用者数】 11171人 【契約者数】 119人	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	赤ちゃんひろば	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0歳から3歳児と保護者の交流の場の提供。保育ボランティアとのふれあいと世代間交流、子育て情報の提供、子育て相談の場の提供。	3:養育者及び乳幼児	3	毎月第三水曜日に開催(8月を除く)。偶数月は自由遊び、ミニ講座、読み聞かせ等。奇数月はリトミック運動を実施。12月はクリスマス会を行う。	11	179
2	ままとベビーの体操「びよびよ」	平成16年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域における0歳児と母親の社会参加の場を提供する。親子のふれあい体操と産後シェイプアップ運動を実施して、心身の健康維持を目指す。併せて子育てで交流や育児相談を行い、母親の孤立感を解消する。	3:養育者及び乳幼児	3	年間二期。全8回の連続講座。前期(5月～9月)、後期(11月～3月)。3B体操協会公認指導員をお招きして、3B体操を中心に行う。	16	120
3	カーネーションの会	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	障害児・者の保護者の方が集い、気兼ねなく話しの出来る場を設け、日頃の悩みや想いを語り合う。会話の中からニーズや想いを汲み取り、今後の支援につなげる。	5:地域		年4回。5月、8月、11月、2月を予定。障害児・者の保護者が集まり、グループワークを行う。	4	29
4	健康セミナー	平成16年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	ケアプラザ協力医による地域住民の為の健康講座を実施し、地域の方の健康を支える一助とする。	5:地域		年3回(5月、10月、2月)を予定。各毎にお話頂く内容を、医師と相談して決定する。5月は『脱水と栄養失調』を予定。	3	57
5	ボランティア交流会	平成15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	日頃活動しているCP登録ボランティアの方達をお招きし、ボランティア同士の交流を図る。本会を通して、各々が抱える課題や必要な情報を共有し、ボランティア間のネットワーク構築の一助とする。	5:地域		年1回実施。下半期を予定。必要な情報提供を行い、ボランティア同士がディスカッション出来る仕立てを予定。	0	0
6	小学生向け、やさしい草木染め	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の小学生が対象。玉ねぎ草木染めの楽しい実体験を通して、色が染まる仕組みを伝える。子どもに工芸や理科を好きになって貰う機会とする。	4:子ども・青少年	5	ゴールデンウィークに一回実施。玉ねぎの表皮を用いて染液を抽出し、その染液に下地処理と絞り模様を施したガーゼを浸し染色する。最後に絞り模様がどのように出るか楽しんで頂く。	2	12

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	はじめてのフラダンス	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	初心者でも気軽に参加できるフラダンスを通して、地域の方に社会参加や交流の場を提供する。	5:地域		5月6月に全2回実施。初心者でも楽しく体を動かしながら、踊りやすい曲を体験して頂く。	1	29
8	ポーセリンアートを楽しもう～私の食器づくり	令和4年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	誰でも気軽に参加できるポーセラーツ体験を通して、地域の方に社会参加や交流の場を提供する。参加者は子供から高齢者まで限定しないが、夏休み期間に実施する事により、より多くの子供達が参加出来るよう取り計らう。	5:地域		5月8月に1回実施。マグカップに好きな模様の転写紙を貼り、上絵付けを楽しむ。作品は作成後に講師が焼き上げ、1週間後に参加者へお渡しする。	1	13
9	元気に♪ハツラツ！ 広場	平成30年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域の新しい場(旧:横浜市いそごハイム)の周知と「歌」と「体操・脳トレ」で介護予防をし地域住民同士の「つながり」を持つ。	1:高齢者		5月地域ボランティアの伴奏で皆で「歌を楽しみ」「口腔体操・健康体操」を年2～4回実施を計画する。	0	0
10	ボランティア養成講座	平成30年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	「地域の支え合い/ボランティア活動」に関心がある担い手発掘と「生きがい/社会参加と仲間づくり」を兼ね合わせ、活躍の場を提供する。	1:高齢者		5月地域で仲間づくりをして、地域活動のタネを撒く。座学と実地と合わせた講座を感染症の落ち着いた時期に催行予定。	0	0
11	スマホ初心者講座	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	社会全体のICT推進・3G停波でスマートフォン普及率の上昇をあり、コロナ禍で「会えない・話せない・繋がれない」の三無いを軽減する為にも、誰でも簡単に操作できるスマートフォン体験の入口を提供する。	1:高齢者		5月「そもそもスマートフォンって？」から始め、電源の入れ方やよく耳にするカタカナ用語と単純操作など新しい事への学びを体験する。地域の希望を伺い場所・回数などを確認し開催をする。	2	20
12	わんわんパトロール / わんわん見守りさぽーたー (仮称)	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	地域福祉に興味のない人も犬の散歩を介し、不審者・行方不明高齢者・子供の登下校など緩やかな地域の見守り・防犯サポーターとしての活躍の場を提供する。また、犬友を通じて挨拶ができるご近所さん・顔馴染みを増やす。	1:高齢者		5月見守りサポータグッズの配布と磯子区スイッチONの「共助」を飼い犬と実現できる事・見守りチェックポイント・包括との連携などを伝え地域の繋がりの大切さを伝える。感染症の落ち着いた時期に開催予定。	2	36
13	美味しいコーヒーの淹れ方講座	令和4年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	アクティブエイジのライフスタイル応援・地域活動の種まきと「居場所・生き甲斐・仲間」作りのきっかけを目的とする。	1:高齢者		5月焙煎者を講師に迎えて、コーヒーの蘊蓄を学び、場の創出・活躍の場を支援する。令和2年から計画している。感染症の落ち着いた時期に無理せず催行予定。	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	介護者のつどい(1、介護者のつどい)	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	月1回介護者が集い、介護の事だけでなく、日常の様子などお話ししていただく。介護者同士が何でも話せる場を作り、心の負担軽減を図ることで虐待の早期発見・防止につなげる。	1:高齢者	5	上限6名の介護者でグループワークを実施。司会役としてケアプラザ職員が入る。参加にあたって約束事を取り決め毎回ルールを唱和する。話の内容は限定しないが参加者のなかで話し合いたいこと、困りごとがあればそれに合わせお話しいただく。	11	46
15	介護者のつどい(2、ふれあい介護サロン)	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の心身の負担軽減を図る為に、介護に関する情報提供の講座を実施する。対象者を介護者・介護に興味のある方とし孤立しがちな介護者等の交流の場とする。	1:高齢者	5	年6回実施。各回ごとテーマを設け開催。自宅で活かせる介護のポイントや制度の情報提供、心身の負担軽減を図る為の講話等。	4	47
16	終活講座	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	いつか訪れる自身の老後・家族の老後を考え、住み慣れた地域で安心して生活するための一助とする。	1:高齢者	5	講師を招き、地域住民にこれからの生き方や過ごし方についてお話し頂く。自身・家族のこれからを考えるきっかけ作りとする。	0	0
17	和みカフェ(認知症カフェ)	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	本人と家族の社会参加、心理的支援、制度利用の促進を図る。また認知症をテーマに地域住民同士のコミュニティ形成を促進する。	1:高齢者	5	①お茶・お菓子の提供②専門職による介護の情報提供③レクリエーション(脳トレ、ゲーム、体操等)④時期により公園の散策等⑤お茶・お菓子の提供は感染症の流行により適宜工夫する。	6	52
18	認知症サポーター養成講座	平成21年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域で認知症の理解を深めることで『認知症になっても安心して暮らせる町』の実現を目指す。	1:高齢者	5	前半は座学形式で、認知症サポーターの意義や認知症の概要を案内する。後半はクイズ形式で、認知症の方の対応方法を検討する。	3	73